

令和4年度新宿御苑日本庭園木橋改修工事

設 計 図

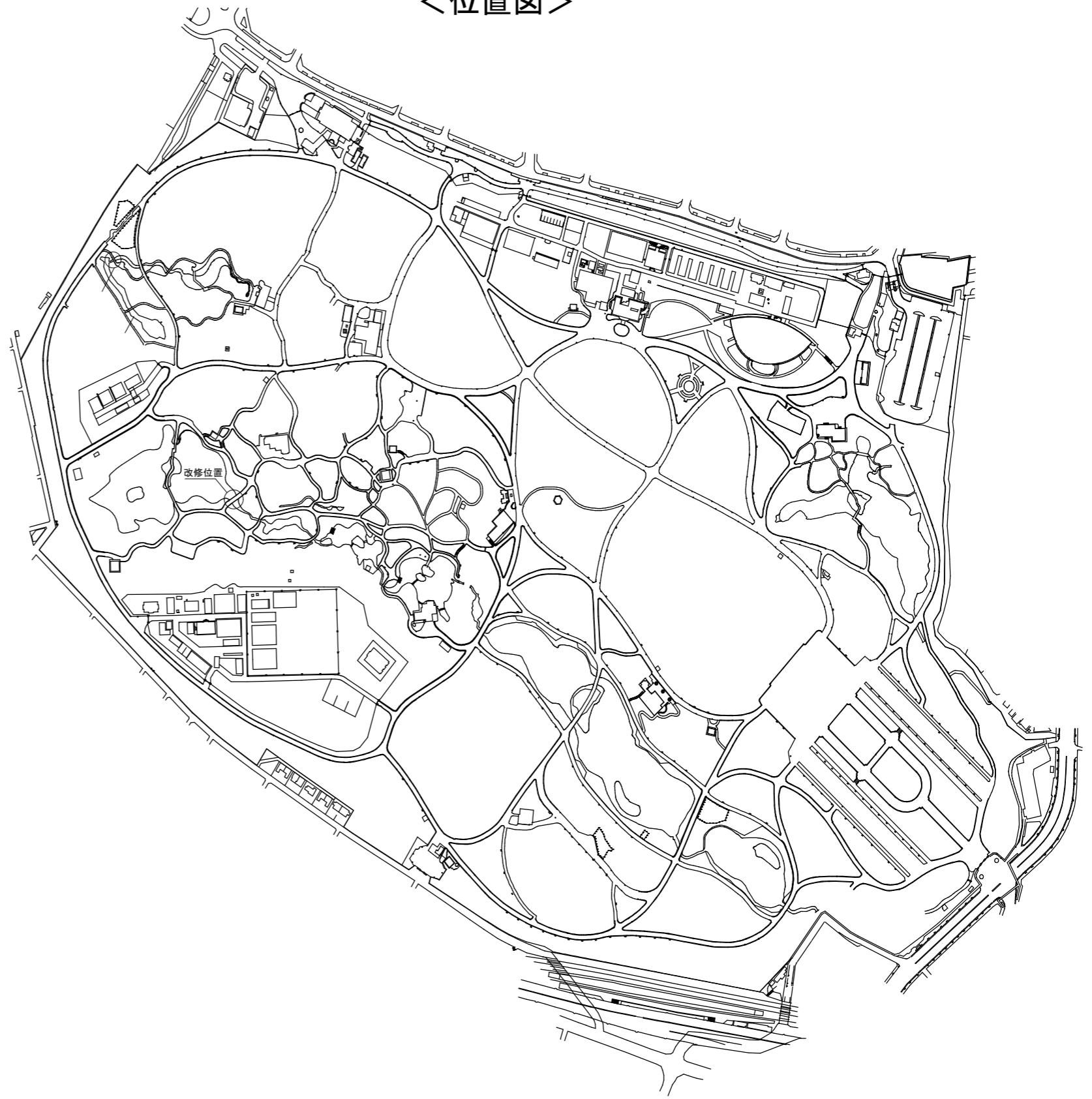
令和4年11月

環境省新宿御苑管理事務所

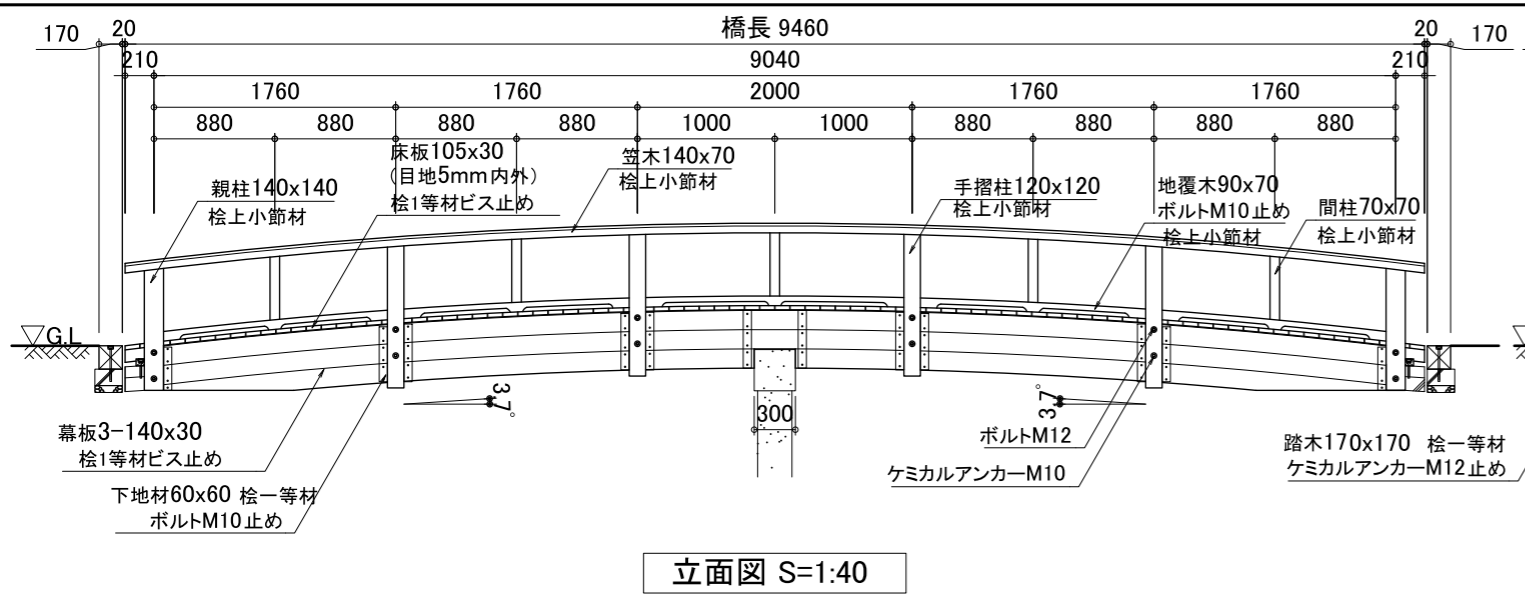
<図面目録>

図面番号	図面名称	縮尺	枚数	備考
—	図面目録・位置図	—	1	
1	改修図	図示	1	
2	撤去図1	図示	1	
3	撤去図2	図示	1	

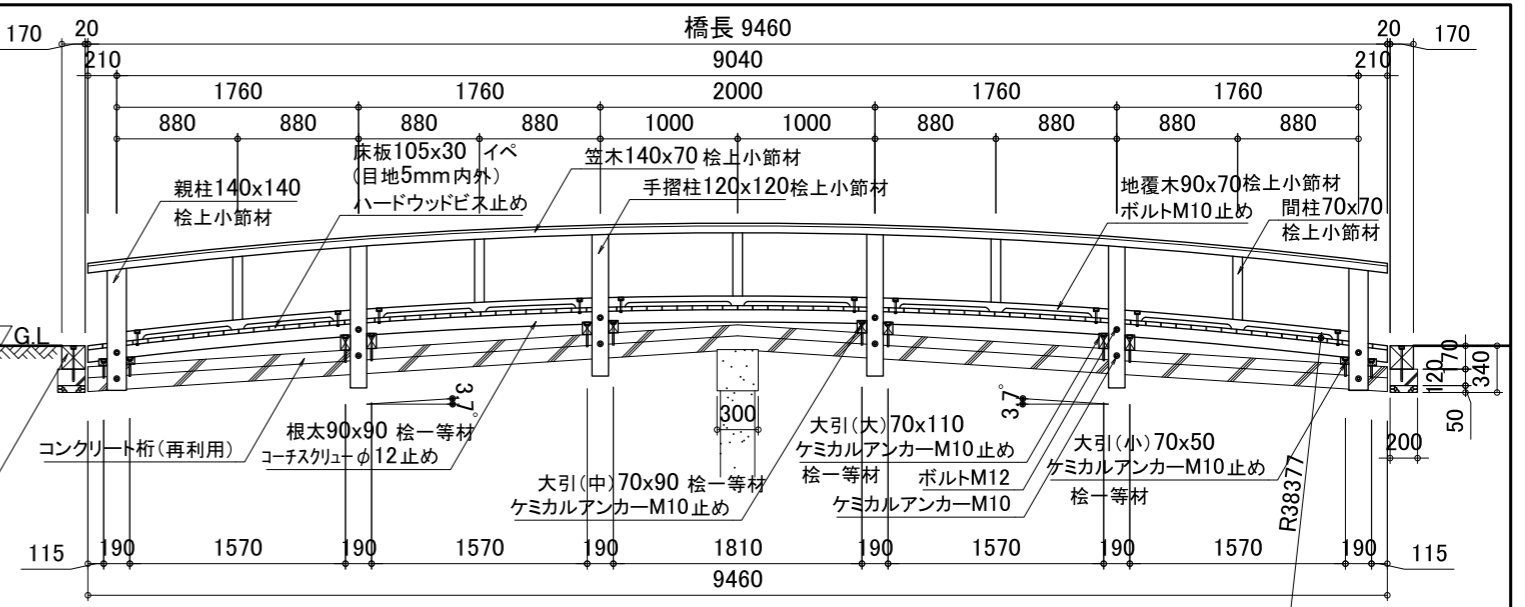
<位置図>



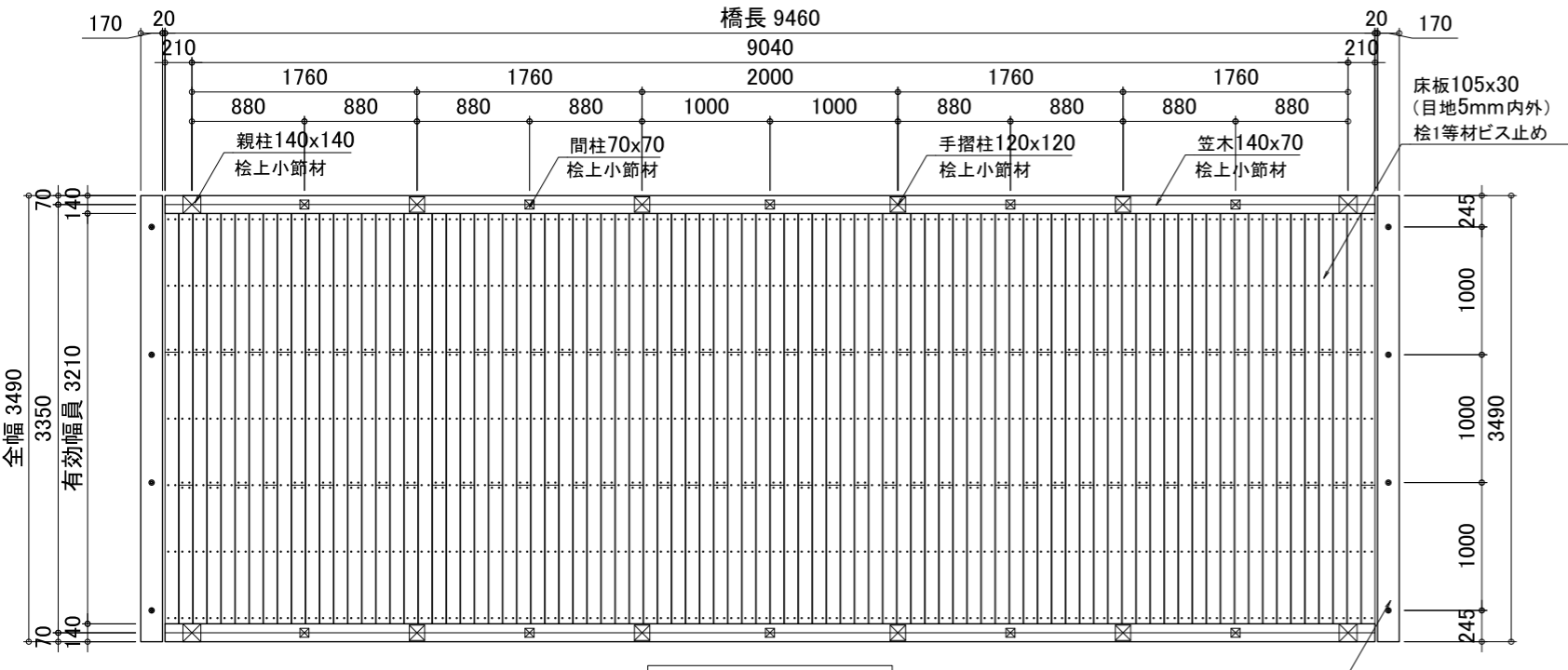
公園名称	新宿御苑		
工事名称	令和4年度新宿御苑日本庭園木橋改修工事		
図面名称	図面目録・位置図	縮尺	—
年月日	令和4年11月	図面番号	—
会社名		照査	設計
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計



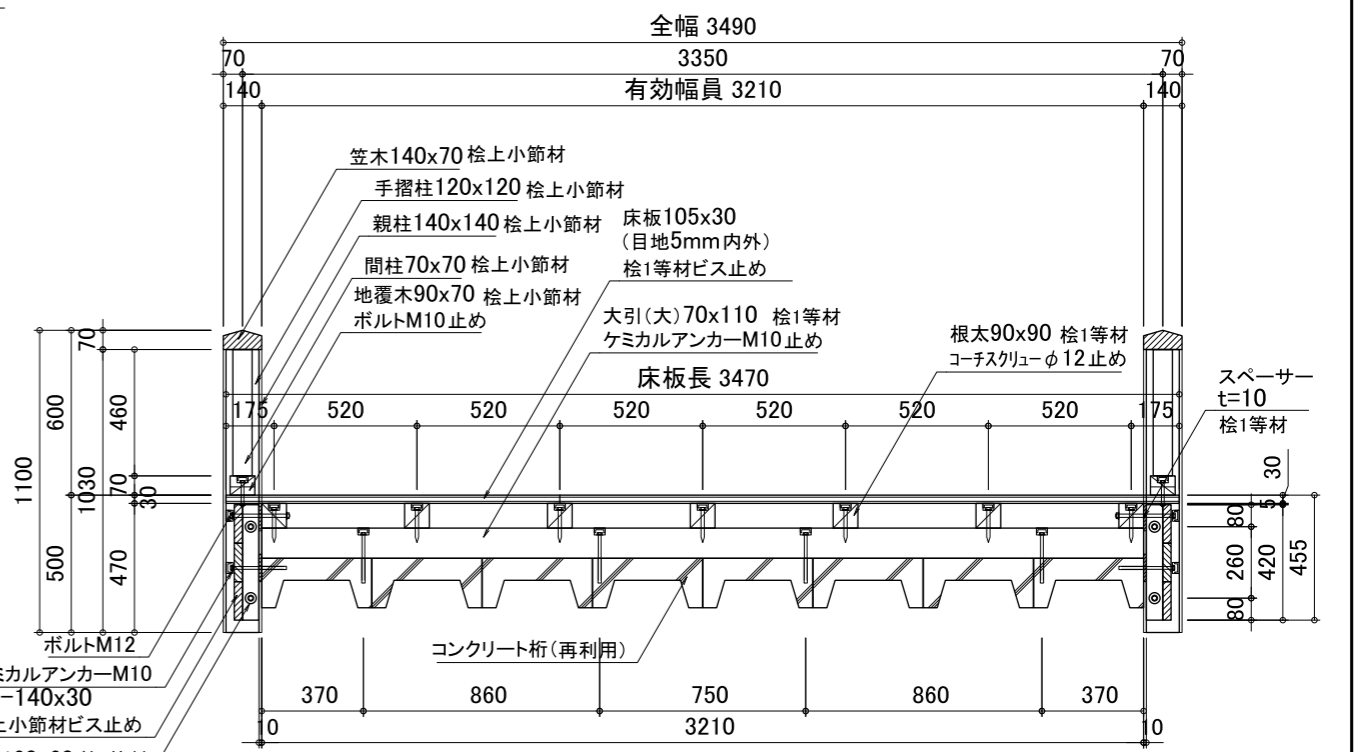
立面図 S=1:40



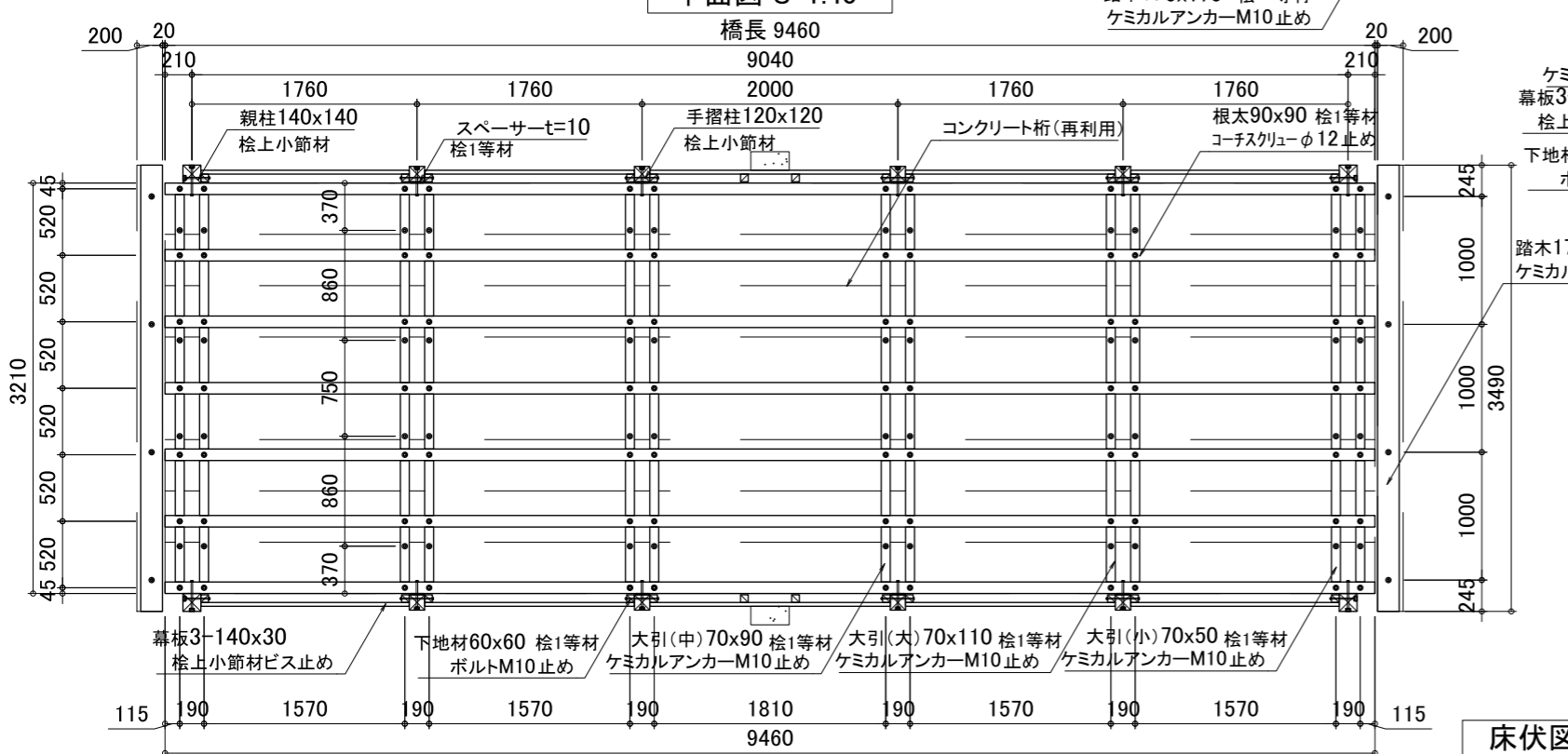
縦断面図 S=1:40



平面図 S=1:40



横断面図 S=1:20



床伏図 S=1:40

特記事項

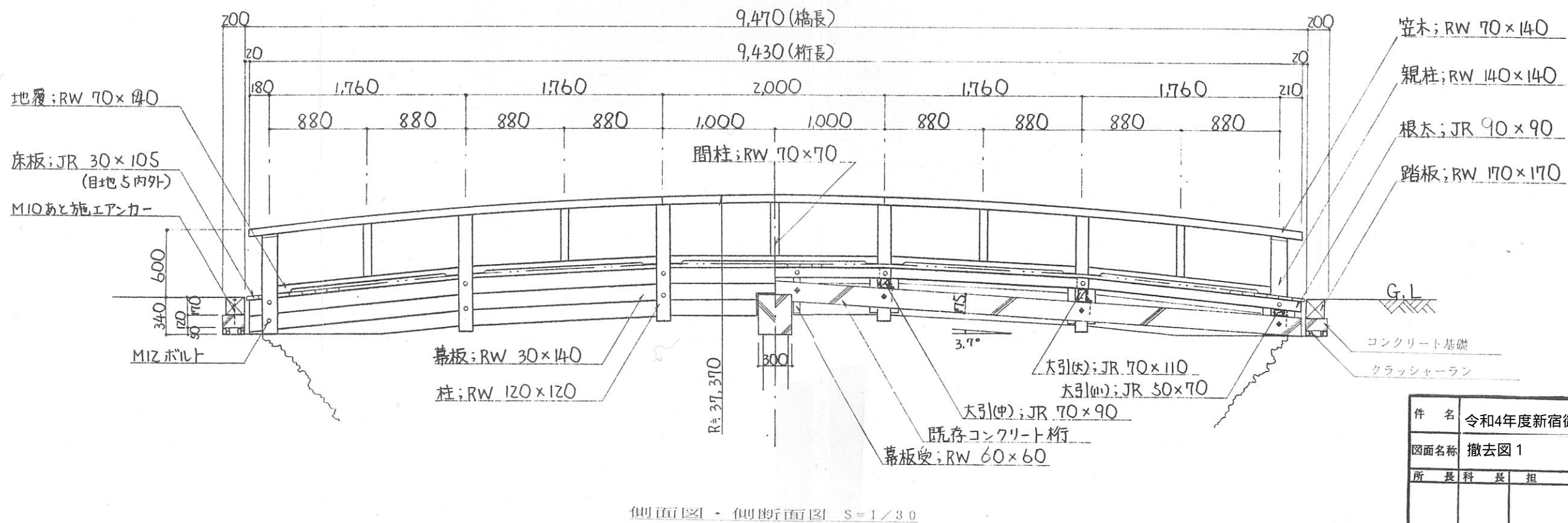
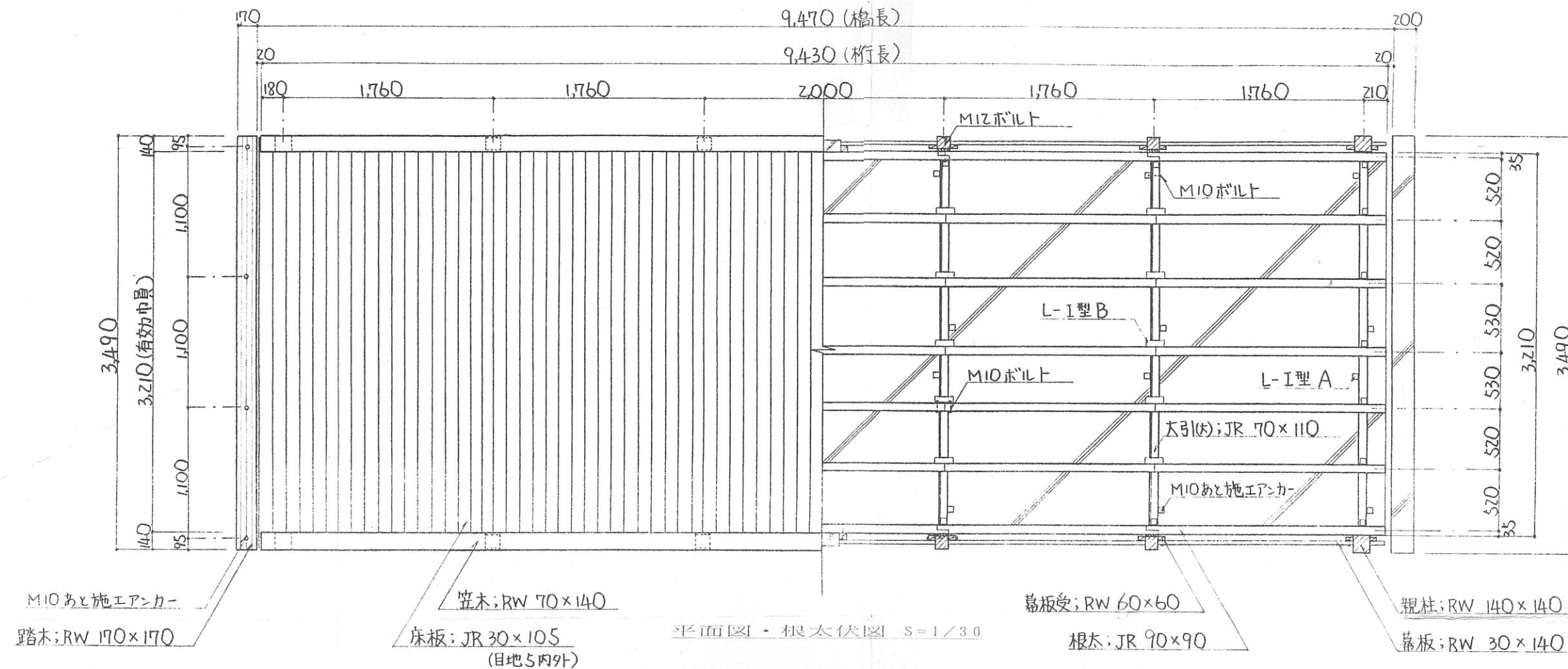
木材	木材は注釈無き限り、桧上小節材(角材はプレーナ加工)を使用する。 木材は薬剤注入に適するように天然、又は人工乾燥処理を行う。 木材は加工後、AZNA ヘンキ7ECO30同等以上の木材保存剤を加圧注入処理し、JAS保存処理性能区分K4以上とする。 加圧注入方法はJIS A 9002による。 本製品はAQ認証取得工場にて製作するものとする。 木材の見え掛り部は面取を行なう。 木材は床板・根太・踏木を除いた見え掛り部は、木材表面保護塗料 ワークスS(同等以上)塗装とする。
鋼材	鋼材は注釈無き高鋼金物は電気亜鉛めっき、その他は溶融亜鉛めっきとする。 高鋼金物の塗装は電気亜鉛めっき部に、シリコンアクリル樹脂塗料とする。 既設鋼桁の上面は、常温亜鉛めっき塗布とする。
ボルト類	ボルト・コーチスクリューは、溶融亜鉛めっきとする。 木ねじ類は、図示無き限り、ステンレスとする。
その他	見え掛り(木材表面)のボルト、コーチスクリューは図示無き限り産地内に納める。 見え掛りの座面は、シリコンキャップをつける。(下方からを除く)

本製品は(一社)日本公園施設業協会の総合賠償責任保険加入品とする。
本図面の縮尺はA2用紙サイズによるものとする。

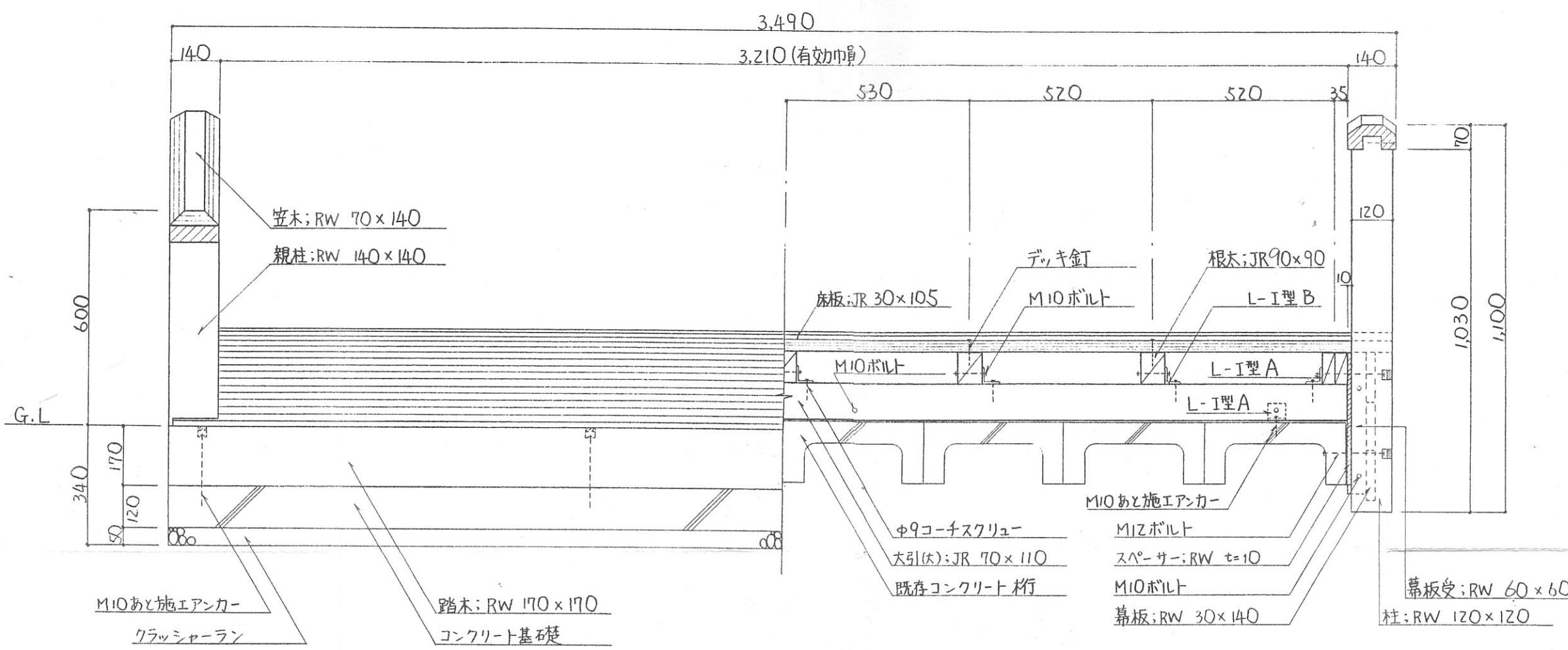
工事名称: 令和4年度新宿御苑日本庭園木橋改修工事

図面名称: 改修図
図面番号: 1

事務所名: 新宿御苑管理事務所



件名	令和4年度新宿御苑日本庭園木橋改修工事			
図面名称	撤去図1			
所長	科長	担当	縮尺	図面番号
				2
				年月日
新宿御苑管理事務所				



立面図・立断面図 S=1/30

品名	材質	仕様	単位	数量
親柱	R.W.	140×140×3500	本	2
笠木	R.W.	120×120×1070	本	2
副柱	R.W.	70×70×560	本	10
地盤	R.W.	70×110×2100	本	2
	R.W.	×1330	本	8
床板	J.R.	30×105×3470	本	26
大引(外)	R.W.	70×110×3200	本	2
大引(中)	R.W.	70×90×	本	2
大引(内)	R.W.	70×50×	本	2
根太	R.W.	70×90×2100	本	7
	R.W.	×2000	本	14
	R.W.	×1780	本	14
踏板	R.W.	30×140×2000	本	12
	R.W.	×1900	本	6
	R.W.	×1700	本	12
幕板受	R.W.	50×60×400	本	24
踏台	R.W.	170×170×3490	本	2

- 特記仕様書
 - ・木部の材質はR.W.及びJ.R.とし、各コーナーは面取りをする。
 - ・R.W.のグレードはF.O.H.C.とし、J.R.はGREEN STRUCTURAL 及び DRY APPEARANCE 3とする。
 - ・木部はSボイラックス(特殊発水剤)塗布仕上げとする。
 - ・木部寸法の一般許容誤差は±2%以内とする。
 - ・指定部以外の鋼材及びボルト類は、全て容融亜鉛メッキ処理品とする。
- 略記号
 - ・R.W. カルフォルニアレッドウッド
 - ・J.R. ジャラ材

件名	令和4年度新宿御苑日本庭園木橋改修工事		
図面名称	撤去図2		
所長	科長	担当	縮尺
			年月日
			図面番号 3
新宿御苑管理事務所			